

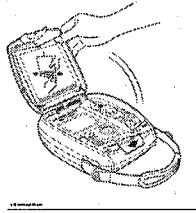
AEDとは ～人の命を救え！～



↑AEDのマーク

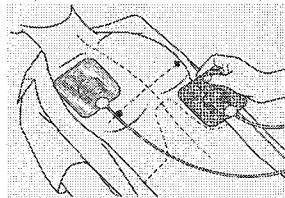
AEDは、簡単に言うと命の危ない人を心肺蘇生するものです。しかし、そのためにはAEDの使い方を知っている必要があります。AEDの使い方を知っていれば「人の命を救うことのできる機械」、使い方を知らなければ「よくわからない機械」となってしまいます。ですから、皆さんもAEDの使い方を知っていることが大切です。ではAEDの使い方を見てください。

1



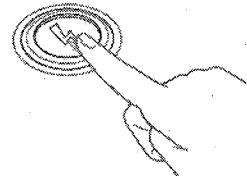
まずAEDを開きます。

2



AEDの指示に従い電極パッドを貼る

3



電極スイッチを押す

このように使い方は難しくなく、いざというときに人の命を救うことができます。こんなに良い物ですが、あなたはAEDがどこに設置されているか知っていますか？実は地区センターや大型ショッピングモール、さらには私たちがいる学校にも設置されています。<https://www.aedm.jp/>と調べると、日本全国AED設置場所マップと出てきてAEDが街のいたるところに設置されていることが分かります。参考にしてみてください。

そもそも、AEDの起源は遡ること約70年前、直流除細動器というものが発明され、そのうちどんどん小型化され、ついには今のような手でも持ち運べるような物になりました。当時1セット100万円くらいだったらしいのですが、今は30万円くらいにまで安価で身近なものになりました。

ただし、忘れてはならないことがあります。それは救急車という存在です。いくらAEDでもすべての命が助かるわけではありません。AEDを使用すると同時に救急車を呼びましょう。AEDはあくまでも緊急応急処置です。

とあるショッピングモールでおじいさんが急に倒れた場面に遭遇したのですが、その時付き添っていた方がすぐに近くのAEDを探して使っていました。後から聞いた話によるとそのおじいさんは心臓に疾患を患っていたらしいです。

.....

僕も今まではあまりAEDに関心が無かったのですが、これからは見つけたら意識してみようと思います。